

上小阿仁村教育委員会
点検・評価報告書
(令和2年度対象事業)

令和3年

上小阿仁村教育委員会

【参考】地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抄）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

I 点検・評価の趣旨、実施方法等

1. 点検・評価の趣旨

上小阿仁村教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の趣旨にのっとり、開かれた教育行政を推進するために、令和2年度事業について学識経験者の知見を活用した点検及び評価を実施し、報告書にまとめました。

この「点検・評価報告書」は、議会に提出するとともに、点検及び評価の内容に基づき、事業や施策の改善を図りながら、今後のより効率的で適正な事業の執行に資するものとしします。

2. 点検・評価の対象

令和2年度に実施している事業や施策のうち、教育委員会の年間活動状況と、総務学校班・生涯学習班の課題や目標として定めた事業について点検及び評価を行いました。

事業の選定にあたっては、活動内容の精選に努め、重点項目として点検・評価の対象としました。

3. 学識経験者の知見の活用

上小阿仁村教育委員会では、教育に関し学識経験を有する者の知見を活用するために、「上小阿仁村教育委員会評価委員会」を設置しており、点検及び評価の客観性の確保に努めています。

4. 点検・評価の実施方法

事業や施策の評価表に基づき、教育委員と事務局担当班等による事業や施策の検証と自己評価を実施するとともに、上小阿仁村教育委員会評価委員から意見及び評価をいただきました。

5. 「報告書」の作成計画

- ① 教育委員会に関する事務の点検及び評価の内容について協議
- ② 教育委員及び事務局担当班等による事業と施策に対する自己評価
- ③ 評価委員会において、意見・評価について協議
- ④ 評価委員会の意見・評価を加えて、「報告書」を作成
- ⑤ 教育委員会8月定例会で、「報告書」について議決
- ⑥ 「報告書」を9月議会へ提出

II 点検・評価の結果

1. 教育委員会（教育委員会の点検・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

◎ 教育委員会の活動状況			
活動内容－1	総合教育会議・教育委員会会議の開催	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>【総合教育会議】 村の教育についての意見交換ができ、教育の方向性の確認の場として大変有意義である。村の計画が具体的に示されればより内容が深まると思われる。また、小中併設校という学校の特色を最大限に生かした教育活動が行われるよう充実した話し合いや意見交換を行っていききたい。</p> <p>【教育委員会会議】 月1回の定期開催で学校や保育園の活動の様子や委員会の係わりが報告され、詳細を知ることができた。委員間の意見交換も活発である。質疑応答を交えながら教育委員間で共通理解を図ることができた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>総合教育会議については、村の教育について意見交換し、教育の方向性の確認の場となっていることは評価できる。また、充実した話し合いにより、小中併設校の特色を生かした教育活動が行われることを期待する。</p> <p>教育委員会会議については、委員間の意見交換も活発で質疑応答を交え教育委員間で共通理解を図ったことは評価できる。</p>		
活動内容－2	教育大綱の策定	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>元年度に改訂されているが、教育の現状・課題等を踏まえ、定期的な内容の吟味が必要だと思う。</p> <p>児童生徒の減少が進む中での強い心と体が育つ村全体の教育目標に近づけるよう協力していききたい。</p> <p>教育大綱のもと、目標とする教育の達成に努めている。</p> <p>今後、複式学級が増えると予想される。全県に先駆けて効果的、先進的な形、仕組みを考えていく必要があると思う。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>教育大綱のもと、複式学級への対応など村全体の教育目標が達成できるよう取り組んでいただきたい。</p>		

活動内容－ 3	教育環境の整備と学校支援の推進	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>エアコン設置や I C T 関連の機器等整備など学校環境が整えられていて子どもたちは充実した学校生活をおくれていると思われる。</p> <p>地域コーディネーターの活発な働きかけにより、地域の方々の協力も大変良好でとても感謝している。</p> <p>他市町村では学校ボランティアの高齢化が進み、うまく世代交代が進んでないところもある、というのを耳にしたことがある。幅広い年齢層にボランティアを呼びかければ良いと思う。</p> <p>ふるさと教育、キャリア教育の継続に力を入れ、充実を図ってもらいたい。</p> <p>日々使用する消耗品にまで予算等の配慮、支援は手厚く行われていると思う。</p> <p>コロナの影響で地域との繋がりはいくらか減ったが、今後も協力を行ってもらえるよう、コーディネーターの働きかけを得たい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>教育環境の整備は、予算を含めて手厚い支援が行われ、学校環境が整えられているということであり評価できる。</p> <p>学校支援については、地域コーディネーターの働きかけで地域との関係も良好ということなので、今後も継続してほしい。</p>		
活動内容－ 4	上小阿仁村「教育集会」の開催	達成度	C
点検・評価 (課題等)	<p>新型コロナウイルス感染防止のため、開催できず残念である。</p> <p>教育集会は、村の教育を担う関係者が集う貴重な機会であると考え。学校、保育園の目標や重点事項、方策等について直接話を聞くことはきわめて重要だと思われる。コミュニケーションを図る良い機会なので参加者に負担のかからない形で継続していきたい。</p> <p>「初顔合わせ」程度に考えて親睦を深めるだけでも、その後の教育の連携や意思疎通を図る上でプラスになると思う。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>新型コロナウイルス感染症が落ち着いたら、村の教育関係者が集う貴重な機会であるので、継続して開催してほしい。</p>		

活動内容－ 5	教育委員に係わる研修の充実	達成度	C
点検・評価 (課題等)	<p>今年度は、県単位の研修会が開催されたが、新型コロナの関係で東北大会が開催されず残念だった。</p> <p>教育委員として昨今の教育事情を知ること、研鑽を積むことは大切であると考えます。</p> <p>国の教育に関する動向や他市町村の教委の取組を知るためにも研修は必要だと考える。</p> <p>他県の取り組みや考え方等に触れることの出来る良い機会なので今後も継続していけたらと思う</p> <p>東北大会が次年度再び見送られるようなことになった場合、自分たちで独自に「リモート授業」についてなどの研修会を、計画すればいいのではないかと思った。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>新型コロナウイルス感染症の影響で、東北大会が開催されなかったとのことであるが、コロナが落ち着いたら、継続して研修に参加し、研鑽を積み意識の向上を図ってほしい。</p>		
活動内容－ 6	学校訪問等による教育状況の掌握と激励	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>体育祭、学校祭、こゑに発表会等の行事に参加できず残念だった。</p> <p>年2回の学校訪問で学校内の人的及び物的な教育環境の整備状況について把握することができ、児童生徒の成長も実感することができた。園児や児童生徒の活動・学習の様子並びに保育士・教員の指導への取り組み状況を見ることができ大変有意義であった。</p> <p>先生方の授業を進める上での工夫や児童生徒の授業の取り組み方等よく考えられていていつも感心させられる。</p> <p>よく聞き、よく話すことができるように、低学年から高学年まで理解力と発表力も向上させていってほしい。</p> <p>複式学級の進め方について保護者の理解を得られるように、努めていかなければならないと思った。</p> <p>子どもたちの学力は県の平均以上であるが、心と体のたくまさが不足しているため、たくましく育てていくことが今後の課題になると考える。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>年2回の学校訪問によって、教育環境の整備状況、園児や児童生徒の様子や保育士・教員の指導状況を見ることは必要であり、今後も継続して実施してほしい。</p>		

2. 学 校 教 育（学校と事務局担当班の点検・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

(事業名)「特色ある教育活動」の推進			
活動内容－1	郷土芸能の伝承活動（小3～中3）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>昨年度から小3から中3までの参加に変更し、68名が「小沢田駒踊り」「大林獅子踊り」「八木沢番楽」に取り組んだ。7月3時間、9月から学校祭当日の10月まで全9時間計画で練習に臨んだ。初回は、コロナの影響で指導者の協力要請を控えた。その後毎回地域の方々が来校して教えてくださった。児童生徒も一生懸命に活動する姿が見られた。本校ならではの特色のある活動となっており今後も継続していきたい。生徒からは「自分たちが村の伝統的な素晴らしい物をしっかり引き継ぎたい」「村を元気にできるようにしたい。村の良さを改めて感じた」などの感想があった。</p> <p>指導者の減少や高齢化、保護者世代の参加の不足が課題となっている。保護者世代にも参加を促し、活動の維持に努めたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>特色ある活動の一つとして、よく工夫して取り組んでいる。活動の維持に向けた課題克服には、社会教育との連携が必須である。</p>		
活動内容－2	農園・花壇活動（全校児童生徒）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>小学生は、生活科、理科、総合的な学習の時間に、学年ごとや全校縦割り班ごとに学校農園での農作物の栽培を行った。村の特産物であるほおずきをはじめ、ミニトマトやきゅうり、サツマイモなどの収穫をした。5年生は、北林孝作さん(堂川)所有の田んぼを使用し、地域ボランティアの方々の指導を受けながら稲作に取り組んだ。収穫したサツマイモと米は学校給食でも提供され、全校児童生徒が味わっている。いずれの活動も、地域ボランティアから指導や活動の支援を受け、充実した学習をすることができた。中学生は、「地域の方々が訪問したときに喜んでもらえる花壇を作る」という思いをもって花壇活動に取り組んだ。年間を通して、村を知り、地域と係わり合いながら心を豊かに育む重要な活動のひとつとして成果を上げることができたといえる。</p>		

<p>評価委員の 意見・評価等</p>	<p>小学生は各教科や総合的な学習の時間との関連を図った作物や村の特産物の栽培・収穫を通して、中学生は花壇づくりを通して、それぞれ活動の充実ぶりがうかがえる。</p>		
<p>活動内容－3</p>	<p>宿泊体験学習（小4～小6）</p>	<p>達成度</p>	<p>A</p>
<p>点検・評価 （課題等）</p>	<p>○4～5年生 八峰町での宿泊体験学習（1泊2日） 新型コロナウイルス感染症対策のため、実施時期が7月から9月に変更となったものの、必要な対策をしながら計画通りの内容で実施することができた。「あきた白神体験センター」でのシーカヤックや海水浴、漁師料理体験等、村では体験できない貴重な海の活動を行うことができた。次年度は、隔年でメニューに入れている登山を加えながら実施予定である。</p> <p>○6年生 修学旅行（2泊3日） 新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、学校、保護者、関係者との話し合いを重ねながら、場所を函館から東北（岩手、秋田県内）に変更し内容の計画を練り直して実施した。歴史、文化、自然、そして友達との触れ合いを通して、各教科の学びをさらに深めたり他を思いやる態度を育んだりすることができた。</p> <p>復興途中の大槌町の町並みを見学。地盤がずれたことが顕著に分かる港へ行き、語り部に当時の様子を教えてもらった。大槌町の役場跡地で、被災して亡くなった方々を忘れないためにみんなで追悼した。</p>		
<p>評価委員の 意見・評価等</p>	<p>コロナ禍の中、行き先変更や計画の練り直しを余儀なくされ大変なご苦労だったと思われる。感染症対策を講じながら、よく工夫して計画通りに実施できた。</p>		

活動内容－４	小学生本物体験・芸術鑑賞（小学生）	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>○小学生本物体験 男鹿水族館G A Oで全校児童による海の命を感じる体験学習・見学を実施した。普段は触れることのできない本物の迫力や魅力を知り、海の生き物への興味関心を高めることができた。コロナ禍での対応により、低学年の「触れ合いコーナー」は体験できなかったが、中学年は飼育員へのインタビュー、高学年は水族館の裏側体験学習を行い、キャリア教育に繋げることができた。次年度は、ローテーションにより美術館見学・体験を計画している。</p> <p>○芸術鑑賞教室 「秋田県青少年劇場」の事業を活用し、ミュージカル「海底２万マイル」の鑑賞を予定していたが、東京都の感染拡大状況により、キャンセルすることとなった。次年度も同様の事業に申し込み、ミュージカル鑑賞を予定している。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>本物にふれることで学びが深まっていくので、貴重な本物体験をより充実させていってほしい。時節柄、芸術鑑賞教室中止の判断はやむを得ない。</p>		
活動内容－５	外から村を見る宿泊体験学習（中学生）	達成度	B
点検・評価 （課題等）	<p>○１年生 秋田市周辺で計画していた宿泊体験学習は、コロナウィルスの影響で中止となった。</p> <p>○２年生 青森県での宿泊体験学習 → 青森県弘前市 北津軽郡板柳町</p> <p>今年度は、コロナウィルスの影響で５月予定の宿泊体験学習が９月１日・２日に延期になった。９月は、青森県・秋田県とも感染者数は少なかったが、感染予防を万全にして宿泊体験学習を実施した。</p> <p>１日目は、弘前市の津軽藩ねふた村で「ねふた」の由来や祭の様子を見学、太鼓の体験をした。その後、民族工芸品製作体験をした。弘前の伝統行事、民族工芸品について、見学や体験を通して学ぶことができた。班別自主研修では、弘前城周辺を見学し、弘前の観光や歴史、産業などを学ぶことができた。夜は、宿泊先近くの天文台の巨大望遠鏡で木星、土星、月を観察した。岩木山上の北斗七星、天頂に輝く夏の大三角なども観測し、星の学習に親しむことができた。２日目は北津軽郡・板柳町ふるさとセンターでのリンゴクッキー作り体験やリンゴの加工施設見学をし、青森県の特産品のリンゴについての知識を深めることができた。宿泊体験学習後は、弘前市・板柳町の見学をもとに、村の提言をレポートにまとめたり、発表資料に整理したり、総合的な学習に生かすことができた。</p>		

	○3年生 研修先を変更して修学旅行を実施することも検討されたが生徒と保護者の意向をうけて、中止となった。		
評価委員の 意見・評価等	2年生はコロナ禍の中、感染症対策を講じながら、よく工夫して計画通りに実施できた。 1・3年生の中止の判断はやむを得ない。		
活動内容－6	中学生本物体験（中学生）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	○中学生本物体験 日本最古の芝居小屋である康楽館の見学と、そこで上演される常打芝居の鑑賞を通して、古くから伝わる日本の伝統や文化の良さに触れることができた。特に公演「リトライ！風そよぐ町から」では、小坂鉦山の成り立ちと当時の繁栄の一端を知り、その苦労とこれまでの歴史を学ぶことができた。また、環境教育の一環としてエコタウンセンター等の見学をし、県内での環境・リサイクルの現状について詳しく学ぶことができた。 令和3年度は、スケート体験を計画している。		
評価委員の （課題等）	感染症対策を講じながら、よく工夫して計画通りに実施できた。		
活動内容－7	先輩に学ぶ集会（小学6年生）	達成度	B
点検・評価 （課題等）	○先輩に学ぶ学習 「ココロの授業」（道徳） 今年度も、大館市のファミリーネットワーク代表の村岡昇氏を講師に、「ココロの授業」を3回にわたって実施した。卒業を間近に控えた6年生の、中学校生活に向かう意識や意欲を明るく前向きに高め、自他を大切にし、よりよく生きようとする心を育むことができた。また、今年度は、2回目の授業を学年末PTAの日に行うことができ、保護者と児童との係わりについても一緒に学ぶことができた。		
評価委員の 意見・評価等	道徳の授業での3回にわたる展開は効果的だと思われる。学年末PTAで、保護者と児童との係わりについて共に学ぶ企画があったこともよかった。		
活動内容－8	先輩に学ぶ集会（中学生）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	「先輩に学ぶ集会」では、北鷹高校3年生とコロナ禍でオンライン授業を自宅で受けていた大学生1年生の二人に来ていただいた。今回、高校生や大学生が集会のために学校の授業を休むことがない		

	<p>よう、高校説明会とは別日程で行ったが、結果的に本校の生徒たちにとっても無理のないスケジュールで事前の準備や当日の質疑応答ができて大変良かった。来年度も別日程で行いたい。</p> <p>高校説明会は本校生徒の進路希望調査をもとに秋田北鷹高等学校、大館鳳鳴高等学校、来年度開校の能代科学技術高等学校の3校の先生に来ていただいた。昨年度同様、有意義な時間となった。</p> <p>「先輩ようこそ」（講演会）はコロナ禍で社会人講師が来校できない状況の中、代替案として国際線パイロットを目指して努力している20才の先輩をゲストに集会を行った。進路選択の考え方など学ぶことの多い会となった。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>例年の高校生以外に、コロナ禍がもたらした機会を逆利用し、夢に向かって努力している二人の先輩から直接学ぶことができた点は、思わぬ副産物であったと思われる。</p>		
活動内容-9	イングリッシュキャンプ（中学生）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>新型コロナウイルス感染が心配され、他都市のALTの参加が難しい状況だったので、オンラインによるイングリッシュキャンプを計画した。初めての試みだったが、秋田工業高等専門学校の留学生が地域交流事業として本校のイングリッシュキャンプに参加することが決まり、高専の先生達がオンライン通信に関する技術面でのサポートを全面的に引き受けてくれたおかげで、本校英語科はALTによる授業の準備や当日の運営に集中することができた。</p> <p>今回は、Wi-Fiによるオンライン授業でいかに生徒とALT、留学生たちがコミュニケーションをとり、本事業のねらいである生徒の英語力向上と異文化交流が達成できるか、という挑戦だった。生徒の「振り返り」や秋田工業高等専門学校の地域交流事業に関するアンケートの結果を見ると、生徒たちはオンラインであってもALTや留学生たちとの英語での交流や授業を楽しんだこと、異文化への興味関心及び英語習得への意欲が高まったことがわかった。課題はWi-Fi通信の不安定さである。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>コロナ禍がもたらしたオンラインを有効活用しての取組は大いに評価できる。課題として挙げられた不安定なWi-Fi通信については、「安全で快適な学習・生活環境の整備」の項にゆずる。</p>		
活動内容-10	インターナショナルデー（小学生）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>全校で行うインターナショナルデーは、今年度が第3回目となった。指導するALT等の出身国の国旗を掲示したり、ワークショップの内容を工夫したりしながら、さらに充実した内容で実施するこ</p>		

	<p>とができた。1年生から6年生までの各学級にALT等が1名ずつ関わることによって、発達段階に応じたオールイングリッシュの活動が楽しく行われ、世界の国々や外国語への関心が大いに高まった。また、ワークショップ後に行われた「コミュニケーションタイム」では、児童がALT等と主体的に対話しようとする姿がたくさん見られ、これまでの学習や体験の積み重ねによる成果が感じられた。今年度から完全実施となった5・6年生の外国語、3・4年生の外国語活動にとって、大変意義のある活動であった。全校児童が参加してのインターナショナルデーは内容や教材教具をさらに充実させながら、次年度以降も継続させたい。</p>
<p>評価委員の 意見・評価等</p>	<p>世界の国々や外国語への関心を高め、充実した内容になっていたことがうかがえる。完全実施の外国語、外国語活動への意欲向上につながる取組は、中学校に確実に引き継がれると思われる。</p>

<p>(事業名) 学校支援地域本部事業</p>			
<p>活 動 内 容</p>	<p>地域の人材活用と教育活動・交流の充実</p>	<p>達成度</p>	<p>B</p>
<p>点検・評価 (課題等)</p>	<p>○地域コーディネーターとの連携による学校支援ボランティアと支援内容の充実 今年度も、学校支援ボランティアによる様々な教育活動支援(学習支援・環境整備支援・登下校安全指導・体験交流活動)が実施され、多大な協力を得ている。地域コーディネーターとの連携がその機能を十分果たしており、長年の実績に支えられた活動により、地域や支援ボランティアに事業の目的や実施している内容が理解され、ねらいに応じて支援内容を工夫するなど事業に対しての理解の深まりと支援内容の充実が図られ、成果を上げることができた。 今年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、実施できなかった活動がいくつかあった。次年度も状況に応じて活動の選択が必要になると考えられる。</p> <p>○支援内容の拡充 今年度は支援内容の拡充はできなかったが、地域人材や地域資源の活用は、ふるさとへの愛着や誇りを高め、地域貢献への思いを膨らませるよい機会となっている。今後も地域・保護者と一体になった活動内容の一層の充実を更に図っていきたい。</p>		
<p>評価委員の 意見・評価等</p>	<p>地域コーディネーターとの連携が十分機能しており、地域や保護者・支援ボランティアの長年にわたる活動の積み重ねが支援内容の充実につながり、成果をあげている。</p>		

(事業名) 学校生活サポート事業

活 動 内 容	生活サポート員の配置と指導の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>児童の学校生活支援のため、小学校に3人を配置した。子どもの実態に応じてクラスの枠を超えて弾力的に子どもたちを支援することができ、学校生活の安定を図ることができた。</p> <p>特別な支援を必要とする児童については、児童のよさや個性をよりよく伸ばすために、サポート員と学級担任が連携しながら、効果的な支援を行ってきた。当該児童のみならず、配置学級全体において児童らが安心して学校生活を送ることができており、サポート員配置の成果が大きく表れている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>配置学級全体において、児童らが安心して学校生活を送れていることが何よりである。特別な支援を必要とする児童のよさや個性をよりよく伸ばして行ってほしい。</p>		

(事業名) 外国青年招致事業

活 動 内 容	NETやALTを活用した小・中学校の外国語活動や英語指導、国際理解教育等の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>今年度から完全実施となった5・6年生の外国語、3・4年生の外国語活動において、NETやALTの授業(TT)を受けることによって、子どもたちは正しい英語の発音を身に付け、学習活動に生き生きと意欲的に取り組むことができています。担任との打合せを綿密に行いTT授業に取り組むことによって、学習内容の定着が図られている。また、1・2年生からNETやALTと活動を共にし、英語に触れ合うことによって、外国語への関心が大いに高まっている。</p> <p>中学校では、NET、ALTとJETの3人体制で3年目を迎え、チームティーチングが軌道に乗っている。前年度の課題を踏まえて授業を行っているため、県学習状況調査では県平均を大きく上回った。英語検定では3月の段階で準2級9名、3級14名が合格している。英語による授業のみならず、オーエン先生やマイケル先生と英語でおしゃべりしたり、英文日記を書いて添削してもらう活動を継続してきた成果である。イングリッシュキャンプや秋田工業高等専門学校との交流が実り多い結果となったのもNET、ALTの尽力の賜である。</p>		

評価委員の 意見・評価	NETやALTの効果的活用による成果が、県学習状況調査の良好な結果にもみられ、期待以上といえる。引き続き、英語力向上に努めてほしい。
----------------	--

(事業名) 低学年における指導者を要請した水泳指導の充実			
活動内容	小学校1～3年生対象の水泳教室の開催	達成度	C
点検・評価 (課題等)	新型コロナウイルス感染症対策のため、今年度の実施はなかった。低学年のうちにそれぞれのレベルにあった丁寧な指導を受けることは、児童の泳力の基礎向上に大きな効果があるため、感染症の状況をみて可能な場合は次年度実施を希望したい。		
評価委員の 意見・評価等	コロナ禍が落ち着き、再開後の活動に期待したい。		

(事業名) 校舎等改修補修工事業

活動内容	校舎の改修工事等による安全で快適な学習・生活環境の整備	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ○蜂の駆除や熊対策・倒木の処理など安全確保の対応をその都度行っていた。 ○大型電子黒板、カラーレーザープリンターを購入、タブレット Wi-Fi 環境を整備していただき、有効に活用していきたい。大型プリンターやモニターテレビの整備を新年度お願いしたい。 ○体育館防火扉の自動化が必要と引き続き指導を受けている。 ○校内のストーブのメンテナンスが計画的に行われてきたが、耐用年数のせい故障が増えている。故障への対応は即時行っていた。 ○校舎と体育館のつなぎ目の雨漏りにより、廊下と体育館の床面が、少々荒れてきているため修理を要する。 ○体育館窓のカーテンの整備で、集会の暗幕効果や保温の効果が上がった。 ○体育館コンセント、トイレの換気扇など学校生活の快適さが保持された。トイレ便座の保温システムの修理をお願いしている。 ○ホール天井からの落下物は、補修によりホールの安全確保が図られた。年数の経過とともに不備にかかる修理と新規整備のどちらが効果的か、相談しながら環境の整備と安全確保を図りたい。 		
評価委員の 意見・評価等	<p>年次計画のもとで環境整備が進んでいると思われる。オンラインに欠かせない Wi-Fi 通信の安定性への対応等も含めて、より安全で快適な学習・生活環境の整備・充実を図ってほしい。</p>		

3. 幼 児 教 育（保育園と事務局担当班の点検・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

(事業名) 各種行事について (活動状況)			
活動内容－1	園内行事1…毎月定例の行事	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○防災訓練、誕生会等 年間計画に沿って実施出来た。特に安全教育に係わる『子どもに伝わりやすい内容』を研究テーマに取り組んだ職員もおり、内容に工夫が見られ、園児や職員も興味を示し楽しく参加していた。</p> <p>何かの時には（災害時）、「生きぬく力」に役だってほしいと願う。</p> <p>誕生会での“お楽しみコーナー”では、季節感を大事にし、季節を感じられる内容や職員によるパフォーマンス、園児の参加型ゲーム等工夫をこらした様々なプログラムを用意し実施した。</p> <p>今後も充実した内容の園行事に努めたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>特に、非常時に係る安全対策には万全を期して欲しい。 園内行事がより充実したものになっていくように願います。</p>		
活動内容－2	園内行事2…毎年恒例の行事	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○個人面談や保育参観日 ○すこやか学習会 ○お泊まり保育 ○運動会 ○保育発表会</p> <p>子育て支援を含めた行事であるが、今年はコロナ感染症対策を講じながらの開催となり、規模を縮小したり、内容変更をせざるを得ない状況であった。保護者や地域の方々を招待しての行事が出来なかったのが残念であった。しかし、保護者からは現状を理解していただき、実施出来た事への感謝の気持ちが多かった。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>コロナ禍の中、感染症対策を講じながら、よく工夫して計画通りに実施できた。</p>		

活動内容－ 3	園外行事…園外へ出て実施する主な行事	達成度	C
点検・評価 (課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ○ JA 交通安全教室 ○ 春の親子遠足 ○ お泊まり保育 ○ 秋の遠足 <p>少人数の保育園であるため、村外へ出ての活動や他園との交流は園児にとって重要なことである。</p> <p>例年であればあいかわ保育園との合同交通安全教室への参加、北欧の杜公園での親子遠足、お泊まり保育のお楽しみイベントとしての秋田内陸線の乗車体験や友生園での栗拾い体験等を実施していた。しかし、今年はコロナ感染症対策のため、村外や他施設での活動は全て中止とした。</p>		
評価委員の 意見・評価等	コロナ禍が落ち着き、再開後の活動に期待したい。		

(事業名) 保小連携について			
活動内容－ 1	幼児児童の直接交流	達成度	C
点検・評価 (課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 里帰り訪問 ○ なかよし交流会 <p>就学前教育から小学校教育への円滑な接続を図るために、小学校とともに園児や児童の実態把握から情報を共有した。その中で見えてきた課題や生活経験を明確にし、5歳児後期から1年生のカリキュラムに位置づけた「みどりの子スタートカリキュラム」に添い、年長組第4期から保育に取り入れている。</p> <p>今年は、コロナ感染症の影響で、児童と園児の直接交流が全て中止となり残念であった。</p>		
評価委員の 意見・評価等	コロナ禍が落ち着き、再開後の活動に期待したい。		

活動内容－２	職員の研修と交流	達成度	C
点検・評価 (課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ○上小阿仁村教育集会 ○職員研修会 ○情報交換会 <p>今年は、コロナ感染症の影響でほぼ中止となった。しかし、職員の交流として保育参観をしてもらったり、情報交換会等を実施して、保育園理解と園児の実態把握をし、小学校のスムーズな移行を図るように努めた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>保育参観と情報交換会が行えただけでも、最低限の研修と交流は出来たと思われる。</p> <p>コロナ禍が落ち着き、再開後の活動に期待したい。</p>		

(事業名) 地域の人材を活用した保育の充実			
活動内容	外部から講師を招いての活動	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ○英語で遊ぼう ○お茶体験 ○陶芸教室 ○上小阿仁村食生活改善推進委員との交流 (さつまいも植え、クッキング教室) ○観劇会 <p>主に村内在住の方々を講師に依頼し実施した。</p> <p>陶芸教室と観劇会はコロナ感染症の影響で中止したが、それに代わる体験として染物体験や職員による寸劇を披露して楽しんでもらった。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>村内の人材を有効活用して、様々な活動が実践されている。より一層、保育の充実につながる取組に期待したい。</p>		

(事業名) 環境整備について

活動内容－１	新型コロナウイルス感染症対策	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○各クラス及び玄関、事務室にプラズマクラスター（加湿空気清浄機）が設置された。</p> <p>○水道蛇口を一部自動水栓に変えた。</p> <p>○玄関先には、非接触型体温測定器や自動手指消毒器が設置された。</p> <p>日常保育の中で、手洗いやうがいの大切さを知らせ、自ら進んで出来るように奨励した。手拭きタオルやコップ等の共用は避け、ペーパータオルや個別の物を使用した。</p> <p>園内清掃や玩具は、塩素系やアルコール系の洗剤等を使用し消毒に努めた。</p> <p>職員は、園児に向き合うのでマスクを着用する等感染症対策に努めた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>試行錯誤しながらの感染症対策は、職員に係る負担が大きいだらうと推察される。疲弊しないよう職員の健康管理にも十分に留意していただきたい。</p>		
活動内容－２	保育に関する整備	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>弁当の保温機が設置され、保護者の願いでもあった「あったかご飯」の提供が実現した。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>「あったかご飯」が提供できたことは、大変喜ばしい。今後も出来る限りのよりよい整備に努めていってほしい。</p>		
活動内容－３	建物や設備に関する整備	達成度	C
点検・評価 (課題等)	<p>年齢別に保育をすると２部屋が足りず、遊戯室を一つの保育室として使用しているが、広すぎて落ち着かない様子である。特に特別に配慮を要する子どもに対してはクールダウンさせる時の部屋が必要と感じている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>予算配当が必要なハード面の改善には、年次計画を含めた要望を出し続け、園児のためになる保育環境を実現してほしい。</p>		

4. 社会教育（社会教育委員と事務局担当班の点検・評価）

※ 達成度について

A（達成している） B（概ね達成している） C（達成していない）

（事業名）青年活動の推進			
活動内容－1	公民館行事への中高生・青年層の参加促進	達成度	C
点検・評価 （課題等）	<ul style="list-style-type: none"> ○かみこあに太鼓フェス 2020（中止） ○生涯学習発表会（中止） ○八木沢番楽講座（中止） ○クリスマスケーキ作り教室 <p>コロナ感染予防のため、例年開催している事業を中止している。 公民館講座には学生の参加はなかったが、若い母親の参加があり、青年層への参加促進を図ることができた。</p>		
評価委員の 意見・評価等	各種行事がコロナ感染症予防のため中止となったのは、やむを得ないことである。クリスマスケーキ作り教室の若い母親の参加は評価できる。		
活動内容－2	高校生・青年層対象の生涯学習ボランティア活動の推進	達成度	C
点検・評価 （課題等）	<ul style="list-style-type: none"> ○高校生インターンシップの受け入れ ○公民館事業でのボランティア募集 <p>今年度はインターンシップの希望がなかった。 ミニかまくら作りへのボランティア参加は残念ながら申込がなかった。 北教育事務所の社会教育計画訪問のなかで、「高校生ボランティアを人手として期待するのではなく、高校生自身が自分の学びをアウトプットできる場としてボランティア募集を」というアドバイスをいただいたので、次年度以降検討したい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	北教育事務所のアドバイスを生かし、高校生自身も成長できるような事務局の企画、検討をお願いします。		

(事業名) 高齢化社会に対応した生涯学習の充実

活動内容－１	主体的な活動を目指すかみこあに大学の充実	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○かみこあに大学 ５月～８月中止</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開講式、うた ・書き初め教室 ・太鼓体験教室 ・三大学学習交流会（中止） ・理科実験教室 ・体操教室 ・移動研修（秋田市） ・修了式 <p>コロナ感染予防のため年度途中からの開講となった。参加者は少人数ながらも毎回参加があり、季節にあった文部省唱歌を全員で歌ったあと、楽しく様々な学習をしている。今年度はコロナ感染予防のため、小学校や保育園との交流を中止にし、子どもたちとふれあいの機会がなく残念だった。</p> <p>各教室は村内の方に講師を依頼し、座学や体操などを企画し、参加者には好評だった。書き初め教室は一般にも参加を呼びかけたところ、多くの一般参加があったので、今後は一般参加者にも大学に登録するよう呼びかけるとともに、学びのニーズに応えられるよう大学運営に努めたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>コロナ感染症予防のため中止になった行事もありますが、実施された教室には、講師、企画に工夫が見られ評価できる。一般参加者をいかに大学に取り込んでいくかが課題である。</p>		
活動内容－２	豊かな体験や知識・技術・特技を活かす場の拡充	達成度	A
点検・評価 (課題等)	<p>○クリスマスケーキづくり教室</p> <p>○生涯学習奨励員の活用</p> <p>クリスマスケーキづくり教室は、昨年に引き続き、スイーツコンシェルジュの資格を持つ伊藤きみ子氏を講師に開催した。お菓子作りに必要な道具の数が限られているため、参加者を多く募ることよりも、少人数で実施した方が意欲的に作業に携わり学びを深めることができる。数年同じレシピを継続したので、次年度は別のレシピを検討したい。</p> <p>北秋田市と合同で開催している生涯学習奨励員事業において、調理技能を生かした活動を行ったり、事業の運営や子どもたちと食や学びを通じた交流活動を行っている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>レシピの再検討によりマンネリ化しないよう内容を工夫しながら実施していただきたい。</p> <p>子どもたちと食を通じての交流活動は貴重な体験であり評価できる。</p>		

(事業名) 学社連携・協働の充実

活動内容	世代間交流事業の推進	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ○かみこあに大学の小学校交流会 (中止) ○秋のスポーツデー ○ミニかまくら作り <p>かみこあに大学の小学校交流会はコロナ感染予防のため中止している。</p> <p>これまでの体育の日記念行事に代わる事業として、秋のスポーツデーを実施している。ウオーキングには保育園児から高齢者まで幅広い世代が参加し、交流を深めることができた。また、ポッチャ体験やスカットボールは誰でも気軽に楽しめるスポーツとして好評だった。</p> <p>ミニかまくら作りは集合後の雷雨により中止となったが、参加した方が自宅でミニかまくら作りを楽しめるように、作り方の説明とろうそくを配付している。</p> <p>今後も文化やスポーツを通じた世代間交流の推進を図りたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>小学校交流会は、失われつつある昔遊びの貴重な体験なので、できる状況になったら継続していただきたい。これらの事業は世代間交流であり評価できる。</p>		

(事業名) 生涯読書の充実

活動内容	読書の推進や読み聞かせの機会充実	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館イベントの開催 (人形劇、リサイクル本) ○保健師との連携による地域での読み聞かせ (回想法) ○ブックスタート事業 <p>生涯学習週間が中止になったため、図書館イベントの人形劇は中止した。</p> <p>広報で不要本の引き取りを周知し、村民の方々から多くの本を寄贈していただいている。そのうち村図書館での登録が不要と判断した本は古本リサイクルコーナーで必要な人へと、本の有効活用が図られている。不要となった雑誌についてもリサイクルコーナーを設置しており、来館者には好評であった。</p> <p>ブックスタート事業は5組の親子への絵本の贈呈を行っている。赤ちゃんの絵本や保護者向けに育児について漫画で描かれた本の紹介をし、親子による読み聞かせの大切さと図書館の利用を呼びかけている。</p> <p>図書館ボランティアによる集落の巡回については月1回定期的に訪問し好評であり、継続して実施する。</p>		

評価委員の 意見・評価等	各行事がコロナ感染症予防で中止となったが、成果を発表する場合は必要と思われるので、実施できる状況になったら実施していただきたい。ブックスタート事業は小さいうちから絵本に触れあえる評価できるものである
-----------------	---

(事業名) 生涯学習推進体制の充実			
活動内容－1	各種委員（社会教育委員・生涯学習奨励員等）の役割の明確化と活動の充実	達成度	C
点検・評価 (課題等)	<ul style="list-style-type: none"> ○芸能公演部会による自主事業（中止） ○文芸美術部会による作品展示（中止） ○社会教育委員による事業評価 芸能公演部会による自主事業はコロナ感染予防のため中止している。 文芸美術部会による作品展示はコロナ感染予防のため中止している。 社会教育委員には今年度事業をコロナ禍で大幅に中止している状況ではあるが、実施事業について評価とご意見をいただいている。次年度以降の事業については、いただいた意見を反映させながら情勢を見極め実施していきたい。		
評価委員の 意見・評価等	事業中止はコロナ感染予防のためやむを得ない。		
活動内容－2	高校生海外研修事業の実施	達成度	C
点検・評価 (課題等)	コロナ感染症拡大により中止とした。		
評価委員の 意見・評価等	実施できる状況になったら、内容等再検討していただきたい。		

(事業名) 人材の発掘と積極的な活用

活動内容－1	新たな地域人材の発掘と活用（学習支援ボランティア等）	達成度	A
点検・評価 （課題等）	<p>○太鼓体験教室（かみこあに大学）</p> <p>○理科実験教室（かみこあに大学）</p> <p>○公民館講座の講師募集</p> <p>○学校支援ボランティア</p> <p>村内で特技や技能を持っている方に声をかけて講師を依頼している。</p> <p>広報に公民館講座の講師募集を掲載している。公民館講座で学びたい人のニーズと教えたい人の熱意を生かした講座開催に努めたい。</p> <p>学校支援ボランティアでは田んぼ授業の場所を変更したことで新たなボランティアを依頼することができ、学校と地域のつながりをより一層深めることができた。</p>		
評価委員の 意見・評価	<p>村内の人材確保は評価できる。</p> <p>学校支援ボランティアの田んぼ授業は、地域のつながりを感じ評価できる。</p>		
活動内容－2	サークル活動の学習成果を生かす場の拡充	達成度	C
点検・評価 （課題等）	<p>○上小阿仁絵手紙展（中止）</p> <p>○民謡イベントの開催（中止）</p> <p>○かみこあに太鼓フェス2020（中止）</p> <p>コロナ感染症予防のため中止している。</p>		
評価委員の 意見・評価	<p>学習成果を生かせる場がなかったのは残念である。学習成果の発表の場は必要と思われるので、発表できる状況になったら実施していただきたい。</p>		

(事業名) 伝統文化・伝統芸能の継承

活動内容－ 1	公民館・地域・学校等の連携による郷土芸能継承活動の充実	達成度	B
点検・評価 (評価等)	<p>○小中学校での継承活動</p> <p>○八木沢番楽講座</p> <p>学校で積極的に郷土芸能継承活動に取り組んでおり、地域保存会の皆さんにも指導協力をいただくことができた。小学生のうちから郷土芸能に関わることで地域愛や郷土愛の醸成につながる。ふるさとフェスティバルや学校祭等、活躍の機会も多く、子どもたちの継承活動は充実している。</p> <p>八木沢番楽講座はコロナ感染症予防のため中止している。八木沢番楽は後継者の問題が喫緊の課題となっている。村内に限らず村外からも参加者を募って継承活動をしていく必要がある。</p>		
評価委員の 意見・評価等	<p>地域保存会の指導協力による郷土芸能継承活動は、郷土愛につながり評価できるものである。</p> <p>八木沢番楽には課題はあるものの、活動を継続していただきたい。</p>		
活動内容－ 2	郷土資料の収集と活用の充実	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>○郷土資料室の整備、利活用</p> <p>郷土資料室を訪れた人が、本村の歴史や遺跡、民俗について理解を深めることが出来るよう郷土資料部会の委員によって適宜整備されている郷土資料部会により平成11年に年表が作成されたが、20年が経過しているため更新が話題になった。</p> <p>令和2年度は2月9日に、上小阿仁小学校3年生が郷土資料室を訪れた郷土資料部会委員が昔の道具などの説明を行い、自分たちの住むまちの移り変わりについて学んだ。</p>		
評価委員の 意見・評価	<p>郷土資料室は村の歴史を知るうえでも貴重であり、小学生が訪れ郷土資料部会委員が説明するのは評価できる。資料の更新は必要と思われるので、計画的に進めてほしい。</p>		

(事業名) 生涯スポーツ等による健康づくり

活動内容－ 1	スポーツ少年団への助成とトレーニングセンターの整備	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>○スポーツ少年団への助成（指導者経費） スポーツ少年団指導者負担を軽減させるため、助成金を支給し支援をしている。</p> <p>野球やバスケットボールなど団員の減少により村単独でのチーム編成が難しくなっているが、引き続き指導者経費の助成を行い支援していく</p> <p>○トレーニングセンターの整備 トレーニングルームには昨年度クロストレーナーを導入し、現在計4台のマシンが整備されている。夜間や冬期間のトレーニングに活用できるため、多くの方に利用いただけるよう、広報紙等を通じて働きかけをしたい。</p> <p>今年度は新たな器具等の導入がなかったため、引き続きトレーニングルームの整備を行っていきたい。</p>		
評価委員の 意見・評価等	団員の減少により単独でのチーム編成が難しくなっているものの、指導者経費の助成は必要と思われる。		
活動内容－ 2	各種社会体育関連行事の開催	達成度	B
点検・評価 (課題等)	<p>○チャレンジデー 2020 in 上小阿仁（新型コロナウイルス感染症により中止）</p> <p>○バレーボール大会（新型コロナウイルス感染症により中止）</p> <p>○綱引き大会 新型コロナウイルス感染症の対策を施したうえで開催し、小・中学生の部で5チームが白熱した戦いを繰り広げた。</p> <p>○秋のスポーツデー 新型コロナウイルス感染症の対策を施したうえで、村内ウォーキング、グラウンドゴルフ大会、ポッチャ体験を行い、子供からお年寄りまでスポーツの秋を楽しんだ。</p> <p>○総合型クラブスマイルの活動 年間を通じてグラウンドゴルフ、卓球を中心に様々な種目のスポーツ活動が取り入れられ、村社会体育事業の中心的役割を果たしている。</p>		
評価委員の 意見・評価等	コロナ感染症予防により中止になった事業がある中で年間を通してグラウンドゴルフ、卓球等のスポーツ活動（総合型クラブスマイル）は定着しており、評価できる。		